

# 川崎市民意識実態調査

## 報告書



音楽のまち・かわさき

平成17年3月

川 崎 市

## はじめに

川崎市は、平成 16 年 7 月に市制 80 周年を迎え、人口 130 万人を超える大都市として「音楽のまち・かわさき」を推進し、「活力とうるおいのある市民都市・川崎」を目指して、大きく変貌を遂げつつあります。そうした中で、新たな時代の自治体にふさわしく、市政運営の柱となる理念を「自治基本条例」として制定し、平成 17 年 4 月から施行することになりました。

政令市初のこの自治基本条例は、区役所分権を推進し、市民と地域、地域と企業、企業と行政、そして行政と市民が、川崎市を自助、共助、公助のバランスのとれた地域社会としていくために、協働と協調のまちづくりを実現していくものです。

それは、地域の課題を解決し、市民満足度の高いサービスを提供する区役所として、行政改革による区の機能強化を図るものであり、市民自らの主体的な発意で、自主的、自立的に地域のことは地域で判断し、解決していく時代の到来でもあります。

こうした市民本位の市政の実現に向け、市民の方々の幅広い意見に耳を傾け、市民感覚に触れながら、施策の立案や施策の選択をし、また進行中のプランなどの方向性を検討する資料として、川崎市民意識実態調査を実施しました。

この「川崎市民意識実態調査」は、昭和 50 年度から市民の方々の御協力により毎年実施しています。平成 16 年度は「定住状況」「生活環境の評価」「市政の評価と要望」など継続して調査している項目のほか、災害時に市民が望む行政のあり方を探る「災害への備え」について、市民の暮らしの安全を守る観点から、防犯対策や施策への要望を明らかにする「防犯対策」について、また、健康に対する意識や日常の生活習慣の実態を把握する「健康」についてなどの項目を調査しました。

これらの調査結果は、川崎市基本構想が目指す「誰もがいきいきと心豊かに暮せる持続可能な市民都市かわさき」の実効性ある自治体運営の基礎資料とさせていただきますと共に、様々な分野での活用を願っています。

平成 17 年 3 月

川崎市長 **阿部孝夫**

# 目 次

調査概要 .....	3
調査回答者の属性 .....	7
調査結果	
1. 市民の定住状況 .....	15
(1) 居住年数 .....	15
(1) - 1 以前の居住地 .....	17
(2) 定住意向 .....	19
(2) - 1 移住希望の理由 .....	23
2. 生活環境の評価 .....	24
(1) 生活環境満足度 .....	24
(2) 総合的な評価 .....	32
3. 地域活動への参加 .....	34
(1) 地域活動への参加状況 .....	34
(2) 今後やってみたい活動 .....	36
4. 市民の関心事と行動範囲 .....	39
(1) 今一番の関心事 .....	39
(2) 市民の行動範囲 .....	41
5. 市政への関心 .....	47
(1) 市政への関心度 .....	47
(2) 具体的な関心状況 .....	52
6. 市政に対する評価と要望 .....	65
(1) よくやっている施策 .....	65
(2) 力を入れるべき施策 .....	68
7. 災害への備え .....	71
(1) 非常持ち出し品の準備 .....	71
(1) - 1 準備している非常持ち出し品 .....	72
(1) - 2 非常持ち出し品の準備時期 .....	73
(1) - 3 非常持ち出し品を準備するようになったきっかけ .....	74
(1) - 4 非常持ち出し品の備蓄量 .....	75
(1) - 5 非常持ち出し品の定期的見直し .....	76
(1) - 6 非常持ち出し品を準備しない理由 .....	77
(2) 非常持ち出し品以外の買い置き食料 .....	78
(2) - 1 電気、ガス、水道が止まっても食べられる食料 .....	79
(3) 「最低3日分程度の飲料水や食料品および生活必需品の確保」の認知度 .....	80
(4) 家庭内での災害についての話し合い .....	81
(5) 災害時に近所で助け合える環境 .....	82
(6) 町内会・自治会などの防災訓練への参加状況 .....	84
(7) 市の予算で災害用の備蓄をしていることの認知度 .....	86
(7) - 1 市で備蓄している品目、場所、防災予算の認知度 .....	88

( 8 ) 備蓄についての考え .....	89
( 9 ) 非常持ち出し品の準備方法 .....	90
( 9 ) - 1 非常持ち出し品の準備を併用する場合 .....	91
( 1 0 ) 市の災害用の備蓄品などに望むこと .....	92
( 1 1 ) 市で特に力を入れてほしい災害への備え .....	93
8 . 防犯対策 .....	94
( 1 ) 過去5年間の地域治安状況 .....	94
( 2 ) 今後の治安状況予測 .....	96
( 3 ) 地域で発生している事件への不安感 .....	97
( 4 ) 身近で発生している事件 .....	98
( 5 ) 日常生活の中での防犯対策 .....	106
( 6 ) 地域の防犯活動への参加状況 .....	108
( 7 ) 今後の防犯活動への参加意欲 .....	110
( 8 ) 安全なまちづくりのための取組 .....	112
9 . 健康 .....	113
( 1 ) 健康状態 .....	113
( 2 ) 健康維持のための運動 .....	115
( 3 ) ストレス .....	117
( 3 ) - 1 ストレス解消法の有無 .....	119
( 3 ) - 2 ストレス解消法 .....	120
( 4 ) 睡眠 .....	122
( 5 ) 飲酒 .....	124
( 5 ) - 1 飲酒量 .....	126
( 6 ) たばこ .....	128
( 6 ) - 1 禁煙への関心度 .....	130
( 7 ) 朝食 .....	132
( 7 ) - 1 朝食での主食、主菜、副菜の摂取 .....	134
( 7 ) - 2 朝食に不足しているもの .....	136
( 8 ) 昼食や夕食での主食、主菜、副菜の摂取 .....	137
( 8 ) - 1 昼食や夕食に不足しているもの .....	140
( 9 ) 健康診断 .....	141
( 1 0 ) 歯の本数 .....	146
( 1 1 ) かかりつけの病院 .....	148
( 1 2 ) 市の取り組みについての認知度 .....	151
( 1 3 ) 健康についての知識、助言、支援 .....	152
使用した調査票・単純集計表 .....	157

## . 調 査 概 要

# 調 査 概 要

## 1. 調査の目的

過去数年にわたり定点観測してきた市民の定住状況、生活環境の評価、地域活動への参加状況、市民の関心事、市政への関心、市政及び事業の評価と要望に加えて、今回は「災害への備え」「防犯対策」「健康」に関する市民意識を明らかにし、今後の市施策の企画立案のための資料を得ることを目的とした。

## 2. 調査の方法

- (1) 調査の地域 …… 川崎市全域
- (2) 調査の対象者 …… 川崎市在住の満20歳以上（昭和59年10月15日以前に生まれた人）の男女個人
- (3) 標本の抽出 …… 平成16年10月15日現在の住民基本台帳及び外国人登録原票に基づく層化二段無作為抽出
- (4) 標本数 …… 1,500 サンプル
- (5) 調査方法 …… 配布留置法
- (6) 調査期間 …… 平成16年11月19日（金）～12月10日（金）
- (7) 調査委託機関 …… 株式会社 総合企画

## 3. 主要な調査項目

- (1) 市民の定住状況
- (2) 生活環境の評価
- (3) 地域活動への参加
- (4) 市民の関心事と行動範囲
- (5) 市政への関心
- (6) 市政に対する評価と要望
- (7) 災害への備え
- (8) 防犯対策
- (9) 健康

## 4. 回収状況

### (1) 区別回収状況

区	20歳以上人口（構成比）	標本数	有効回収（構成比）	有効回収率
川崎区	160,933 (15.6)	240	136 (13.9)	56.7%
幸 区	112,627 (10.9)	160	108 (11.1)	67.5%
中原区	165,277 (16.0)	240	157 (16.1)	65.4%
高津区	156,788 (15.2)	220	141 (14.4)	64.1%
宮前区	158,598 (15.4)	240	160 (16.4)	66.7%
多摩区	160,328 (15.6)	220	152 (15.6)	69.1%
麻生区	116,193 (11.3)	180	122 (12.5)	67.8%
全 体	1,030,744 (100.0)	1,500	976 (100.0)	65.1%

20歳以上人口は、平成16年9月末の住民記録人口による

(2) 区別回収状況

未回収標本	合計	524	(100.0)
	不在	222	(42.4)
	長期不在	16	(3.1)
	拒否	189	(36.1)
	転居	33	(6.3)
	住所不明	35	(6.7)
	病气	20	(3.8)
	その他	9	(1.7)

5. 標本誤差

この調査の標本誤差（サンプル誤差）は、概ね下表のとおりである。標本誤差は次の式によって得られる。標本誤差の幅は 比率算出の基数（n）及び 回答の比率（P）によって異なる。

$$b = 2 \sqrt{2 \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b=標本誤差  
n=比率算出の基数（サンプル数）  
P=回答の比率

回答の比率 基数(n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
976	± 2.7	± 3.6	± 4.1	± 4.4	± 4.5
800	± 3.0	± 4.0	± 4.6	± 4.9	± 5.0
600	± 3.5	± 4.6	± 5.3	± 5.7	± 5.8
400	± 4.2	± 5.7	± 6.5	± 6.9	± 7.1
200	± 6.0	± 8.0	± 9.2	± 9.8	± 10.0
100	± 8.5	± 11.3	± 13.0	± 13.9	± 14.1

(注) 1. 上表は  $\frac{N-n}{N-1}$  1として算出した。

2. この表は、ある設問の回答者数が976人でありその設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも ±4.4%以内ということを表わす。

6. 図表の見方

(1) 表中のnは回答者総数のことである。いくつでも（複数回答）などの場合は回答が2つ以上ありうる。したがって、合計比は100%をこえる。

(2) 百分比はNを100%として算出し、図表中では原則として単純集計については小数点第2位を四捨五入して第1位まで、その他のクロス集計については小数第1位を四捨五入して整数としたものを使用した。このため、百分比の合計が100%に満たない、又は上回る場合がある。

7. 数の表現

全体 = 調査対象者数

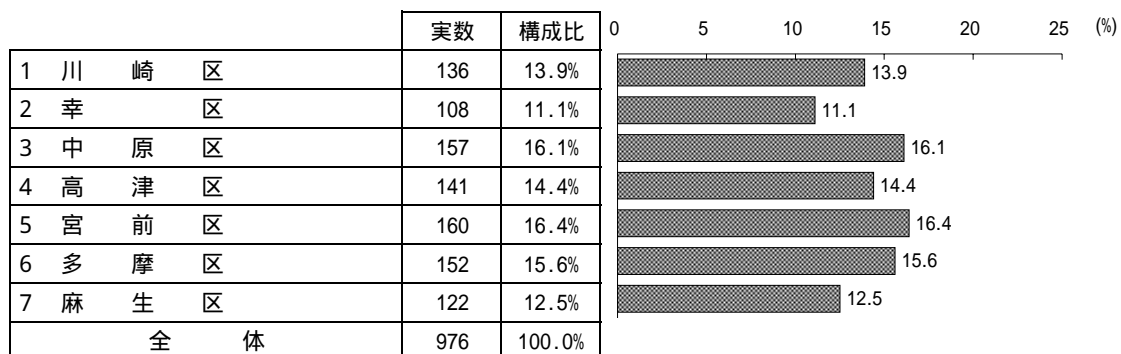
n = 各質問ごとの回答者数

## . 調査回答者の属性

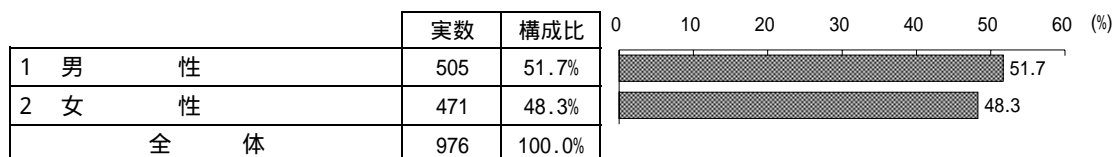


## 調査回答者の属性

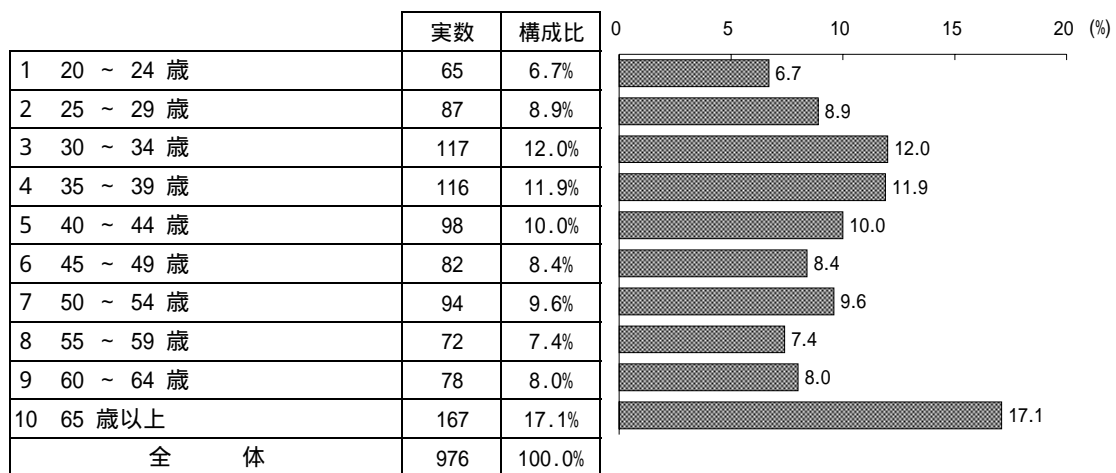
### (1) 居住地区



### (2) 性別【F1】

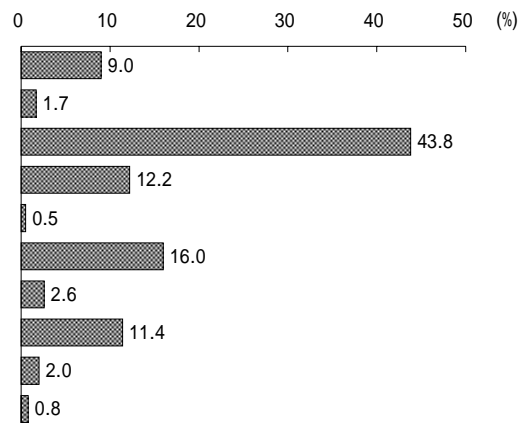


### (3) 年齢【F2】



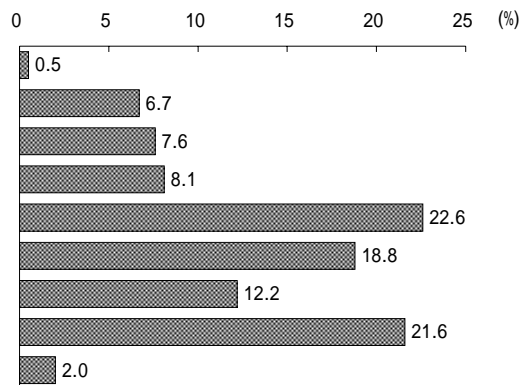
(4) 職業【F3】

	実数	構成比
1 自営業主	88	9.0%
2 家族従業（家事手伝い）	17	1.7%
3 勤め（全日）	427	43.8%
4 勤め（パートタイム）	119	12.2%
5 内職	5	0.5%
6 主婦（仕事はしていない）	156	16.0%
7 学生	25	2.6%
8 無職	111	11.4%
9 その他	20	2.0%
（無回答）	8	0.8%
全 体	976	100.0%



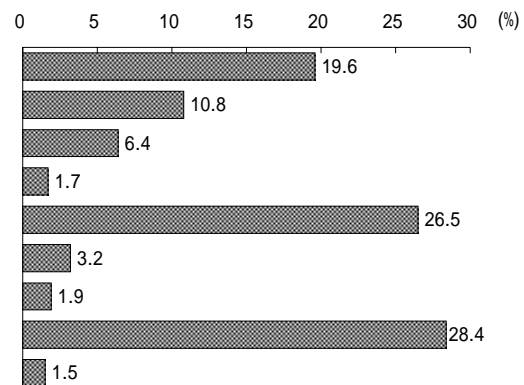
(5) 具体的な職業内容【F3-1】

	実数	構成比
家 自 営 業 ・ 家 族 従 業 ・ ム パ 勤 め （ ト 全 日 の 方	1 農林漁業	3 0.5%
	2 商工サービス業	44 6.7%
	3 自由業	50 7.6%
ム パ 勤 め （ ト 全 日 の 方	4 経営・管理職	53 8.1%
	5 専門・技術職	148 22.6%
	6 事務職	123 18.8%
	7 技能・労務職	80 12.2%
	8 販売・サービス業	142 21.6%
（無回答）	13 2.0%	
n	656	100.0%



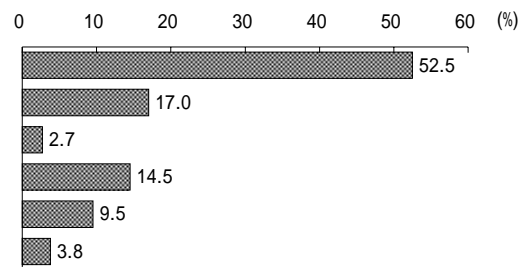
(6) 勤務先・通学先【F4】

	実数	構成比
1 川崎市内（お住まいと同じ区）	191	19.6%
2 川崎市内（お住まいと別の区）	105	10.8%
3 横浜市	62	6.4%
4 神奈川県内（川崎市・横浜市以外）	17	1.7%
5 東京都（23区内）	259	26.5%
6 東京都（23区外）	31	3.2%
7 その他	19	1.9%
8 通勤・通学していない	277	28.4%
（無回答）	15	1.5%
全 体	976	100.0%



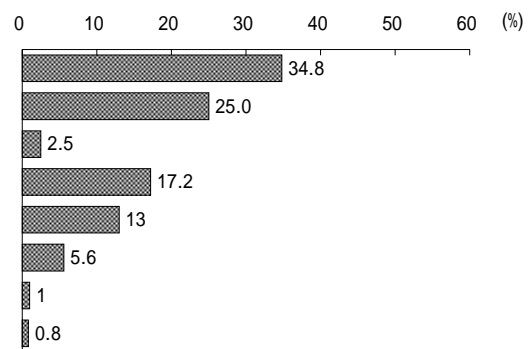
(7) 駅までの交通手段【F5】

	実数	構成比
1 徒歩	512	52.5%
2 自転車	166	17.0%
3 バイク	26	2.7%
4 バス	142	14.5%
5 自動車	93	9.5%
(無回答)	37	3.8%
全 体	976	100.0%



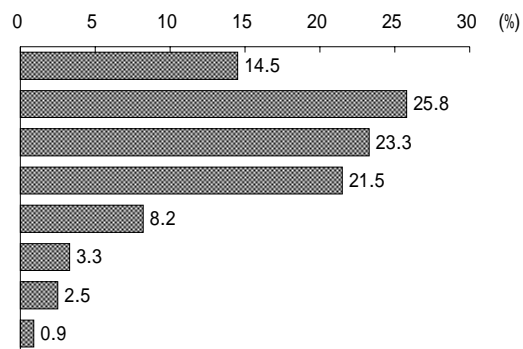
(8) 住居形態【F6】

	実数	構成比
1 持ち家(一戸建て)	340	34.8%
2 持ち家(マンション・団地)	244	25.0%
3 借家(一戸建て)	24	2.5%
4 借家(マンション・団地)	168	17.2%
5 借家(民間アパート・間借・下宿)	127	13.0%
6 社宅・寮・公務員住宅	55	5.6%
7 その他	10	1.0%
(無回答)	8	0.8%
全 体	976	100.0%



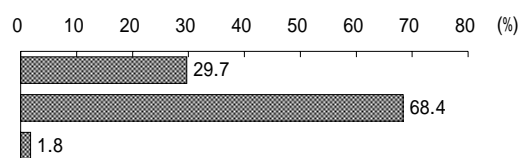
(9) 家族構成【F7】

	実数	構成比
1 1人	142	14.5%
2 2人	252	25.8%
3 3人	227	23.3%
4 4人	210	21.5%
5 5人	80	8.2%
6 6人	32	3.3%
7 7人以上	24	2.5%
(無回答)	9	0.9%
全 体	976	100.0%



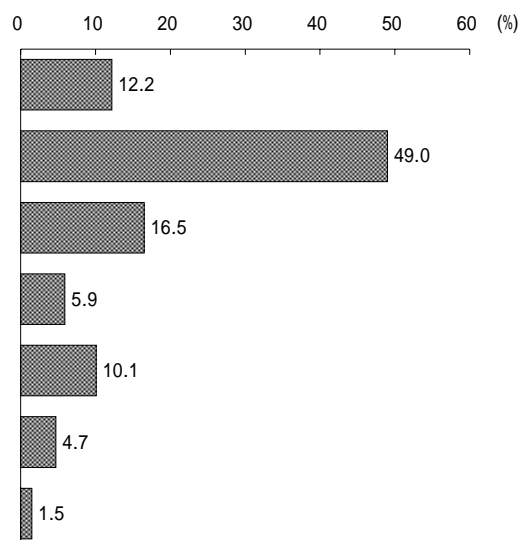
(10) 65歳以上の方との同居【F8】

	実数	構成比
1 いる	290	29.7%
2 いない	668	68.4%
(無回答)	18	1.8%
全 体	976	100.0%



(11) 地 域 環 境【F9】

	実数	構成比
1 オフィスビル、商業ビル、 商店街などがある地域	119	12.2%
2 古くからの住宅が中心となっ ている地域	478	49.0%
3 新しく開発された住宅地域	161	16.5%
4 住宅と工場が混在している地域	58	5.9%
5 まわりに田畑や森林などの森が 残されている地域	99	10.1%
6 その他	46	4.7%
(無回答)	15	1.5%
全 体	976	100.0%



## (12) 区別の属性

< 実数表 >		全 体	川崎区	幸 区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
		(976)	(136)	(108)	(157)	(141)	(160)	(152)	(122)
性 別									
男	性	505	72	55	77	75	80	85	61
女	性	471	64	53	80	66	80	67	61
年 齢 別									
20	～ 24 歳	65	9	5	10	10	14	11	6
25	～ 29 歳	87	17	5	25	15	6	13	6
30	～ 34 歳	117	16	8	22	22	23	14	12
35	～ 39 歳	116	13	12	21	17	22	19	12
40	～ 44 歳	98	12	12	13	12	18	13	18
45	～ 49 歳	82	11	8	9	12	10	18	14
50	～ 54 歳	94	11	18	10	11	14	18	12
55	～ 59 歳	72	9	9	5	13	15	10	11
60	～ 64 歳	78	8	14	15	9	6	13	13
65	歳 以 上	167	30	17	27	20	32	23	18
職 業 別									
自 営 業 主		88	16	9	10	17	8	14	14
家族従業員(家族手伝い)		17	1	2	7	2	2	1	2
勤 め ( 全 日 )		427	56	44	81	51	72	73	50
勤 め ( ハ ー ト タ イ ン )		119	14	17	10	21	18	21	18
内 職		5	1	1	1	1	1	-	-
主婦(仕事はしていない)		156	12	22	23	27	35	17	20
学 生		25	3	1	3	7	2	5	4
無 職		111	28	11	17	13	18	15	9
そ の 他		20	5	1	4	1	2	4	3
不 明 ・ 無 回 答		8	-	-	1	1	2	2	2
通勤・通学圏別									
川崎市内(同じ区内)		191	45	18	36	26	12	30	24
川崎市内(別の区内)		105	2	15	19	18	20	17	14
横浜市内		62	10	12	12	5	10	9	4
その他の神奈川県内		17	3	2	2	2	3	2	3
東京都内(23区内)		259	29	23	43	41	49	43	31
東京都内(23区外)		31	2	1	2	2	3	10	11
そ の 他		19	3	1	3	2	4	4	2
通勤・通学していない		277	40	35	38	41	56	36	31
不明・無回答		15	2	1	2	4	3	1	2

< 実数表 >

	全 体 (976)	川崎区 (136)	幸 区 (108)	中原区 (157)	高津区 (141)	宮前区 (160)	多摩区 (152)	麻生区 (122)
<u>最寄り駅への交通手段別</u>								
徒 歩 の み	512	55	54	100	72	75	89	67
自 転 車 で	166	27	20	30	35	9	40	5
バ イ ク で	26	5	-	1	4	11	3	2
バ ス で	142	26	23	9	15	43	2	24
自 動 車 で	93	14	8	10	12	19	12	18
不明・無回答	37	9	3	7	3	3	6	6
<u>住居形態別</u>								
持ち家(1戸建)	340	51	50	54	47	29	46	63
持ち家(マンション・団地)	244	33	23	31	21	77	32	27
借家(1戸建て)	24	1	3	2	4	1	5	8
借家(マンション・団地)	168	29	14	26	24	30	31	14
借家(アパート・間借・下宿)	127	12	13	32	28	8	27	7
社宅・寮・公務員住宅	55	5	4	10	14	12	8	2
その他	10	4	1	1	2	1	1	-
不明・無回答	8	1	-	1	1	2	2	1
<u>家族人数別</u>								
1 人	142	23	12	41	20	14	24	8
2 人	252	40	30	44	37	42	34	25
3 人	227	31	27	32	29	45	30	33
4 人	210	30	24	18	31	39	35	33
5 人	80	8	9	10	16	11	17	9
6 人	32	2	3	5	5	5	6	6
7 人 以上	24	2	3	4	3	3	4	5
不明・無回答	9	-	-	3	-	1	2	3
<u>高齢者の有無別</u>								
い る	290	42	40	47	33	44	47	37
い な い	668	92	68	107	105	112	103	81
不明・無回答	18	2	-	3	3	4	2	4